

TOPICS  
5 ペガサスグループ  
ホームページリニューアル

より分かりやすく、さらにスマホにも対応。  
9月にホームページを全面リニューアル予定。

現在、ペガサスでは、今年9月の公開に向けて、ホームページの全面リニューアルを行っています。前回のリニューアルから数年が経過し、その間にあったペガサス

内のさまざまな変革、インターネット環境の変化、スマートフォンやタブレットなど新しい端末に対応するために、再度リニューアルすることを決定しました。施設・部署の掲載内容を見直し、古くなった写真の取り替えや、原稿の修正を行い、より分かりやすい情報を発信していく予定です。また、リアルタイムに情報を更新し、ペガサスの取り組みや診療内容を、いち早く皆さまにお届けする予定です。公開の際は、昨年からスタートしたFacebookページとあわせて、ぜひご覧ください。

TOPICS  
6 株式会社ユニコ  
英会話教室

医療の枠にとらわれない地域貢献の形として、  
楽しく、笑顔で英語を学べる場を提供。



ペガサスグループの株式会社ユニコでは、地域貢献の一環として幼稚園児や小学生を対象にした英会話教室を開催しています。

小学校での英語授業が必修となるなど、英語教育の需要が高まるなかで、気軽に英語を学べる場所を提供できたらという思いから生まれたこの教室。授業はゲーム形式で行うなど、生徒が興味を持ち、自発的に楽しんで英語を学べる内容となっています。実際に参加した生徒からも「英語で遊んでいるみたいな感じだから、楽しく覚えられる」と大好評。ユニコでは、医療の枠にとらわれることのない地域貢献を行っています。小学生からの英語教育に関心のある保護者の方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ／株式会社ユニコ TEL:072-263-3001



ペガサス医療体験デイ 就活バージョン



毎回好評の「ペガサス医療体験デイ 就活バージョン」。

看護師、リハビリテーションスタッフ、薬剤師、介護職員をめざす学生の方や既卒の方を対象に、院内体験見学や就職についての説明会を開催しています。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

看護師 求人サイト   
看護師 動画サイト

詳しくはペガサスのホームページをご覧ください。 <http://pegasus.or.jp/>  
正職員採用  
介護職員募集中!  
私たちと一緒に働きましょう。  
— 随時受付しています。

ペガサスでは今、介護職員を募集中です。いつでもご連絡いただければ、ペガサスグループの施設見学などへご案内します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

8月 ペガサスセミナー

正常値・基準値  
(血圧、コレステロール等)

講師：馬場記念病院 脳神経内科/  
健診センター医師 塚本美文  
日時：8月28日(木)午後2時～3時  
場所：馬場記念病院 1階ロビー

8月 ペルセウス介護支援セミナー

「食べる」って大仕事!?  
~食べる量が減ってきたら~

講師：管理栄養士 桃原希世音  
日時：8月29日(金)午後3時～  
場所：介護療養型老人保健施設  
ペルセウス 3階食堂

8月 ペガサスセミナー和泉

良い睡眠を得るための  
コツとは?

講師：薬剤師 有本雅臣  
日時：8月21日(木)午後2時～3時  
場所：介護療養型老人保健施設エクウス

# PEGASUS NEWS

## ペガサスニュース

発行人／馬場武彦  
発行／社会医療法人ペガサス  
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244  
<http://www.pegasus.or.jp/>  
編集／ペガサス広報委員会 編集グループ  
編集協力／HIPコーポレーション  
発行／平成26年7月31日

Vol. 64

## ペガサスから地域の皆さまへ

### 岡田玲一郎先生を招き 新入職員研修を行いました。

グループワークを通じコミュニケーションの重要性を学ぶ

社会医療法人ペガサスでは、5月26日～30日の5日間、社会医療研究所の岡田玲一郎先生をお招きし、新入職員研修を行いました。研修では、正しい医療や介護、福祉のあり方を理解するため、はじめに「新人にも分かる福祉と医療の現状」と題した講義を実施。その後、情報共有実習やコンセンサス実習などグループワークを主体とした研修が繰り広げられ、今回参加した106名の新入職員たちは、組織内のコミュニケーションやグループで協議することの重要性を学びました。

グループワークではどの班も非常に活気があり、積極的に学ぼうとする新入職員の姿が目立ちました。研修の最後には、参加者各自が「能力向上計画」や「どんな医療人になりたいか」を考え、自分の未来像や将来の姿を見つめる場が設けられました。「こういったレクチャーは、学校では経験しなかった」という声も数多く寄せられ、新入職員たちにとって今後の糧になる有意義な時間となりました。

新入職員を新たに迎え、  
地域医療に貢献していきます。



2014年4月、これからの医療を担う125名が新入職員としてペガサスで新たなスタートを切りました。4月1日から3日間、入職式・新入職員研修を実施。社会人、医療従事者としての基礎知識だけでなく、患者さまを第一に考え、地域医療に貢献するペガサス職員としてのあり方を伝えています。

今回、125名が増員されたことで、職員は全体で約1500名を数えることになり、それぞれの職員が地域医療に貢献するとともに、地域の活性化にも寄与していきます。ペガサスはこれからも、地域に根ざし、皆さんとともに歩んでいきたいと考えています。

### ペガサスの各事業所が連携し“あなたの暮らし”をサポートします。

気軽に利用できる雰囲気を通して  
地域住民の皆さまの暮らしを幅広く支援

今年3月1日、堺市堺区にオープンしたサービス付き高齢者向け住宅「ペガサスロイヤルリゾート」では、入居者の快適な生活を守るために充実した設備やサービスに加え、訪問看護ステーションやケアプランセンター、デイサービスセンターなどの事業所を併設。入居者のみならず、近隣住民の安心・安全な暮らしを力強く支援しています。

ペガサス訪問看護ステーション神石では、地域で暮らす高齢者などの訪問看護を実施。健康面の相談にも気軽に応じるなど、肩肘張らずに利用できる雰囲気が魅力です。すでに200名以上の近隣住民の皆さまが利用するペガサス

ケアプランセンター神石では、要介護認定の申請代行や介護保険の相談業務などを展開。ペガサスデイサービスセンター神石では、月1回の催しで保育園児と交流する場を設けるなど、地域とのつながりを意識しているのが特徴です。

今回新設された事業所にご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ／ペガサスロイヤルリゾート お客様相談室  
TEL 072-265-9030



## シリーズ 28 整形外科

# 真摯にこつこつと 治療知識・技術を磨き、 診療レベルの向上に努めています。

**転倒骨折や  
交通外傷などに  
幅広く対応しています。**

整形外科は、頸(くび)から足先までの運動器(身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称)の疾患を扱う診療科です。具体的には、外傷全般を扱う「外傷外科」、肘から指先まで治療する「手外科」、肩や肢や膝などの「関節外科」、背骨と脊髄を扱う「脊椎外科」など、さまざまな専門分野があります。これらのうち、当科では外傷外科と手外科を得意にしています。

## 高度な手の治療や 膝・肩の関節治療に 取り組んでいます。

当科では、7名の医師が在籍しています。そのなかで3名が整形外科学会専門医、3名のうち2名が日本手外科学会専門医です。手の疾患には、腱鞘炎(けんじょうえん)、骨折、靭帯損傷、末梢神経障害、腱損傷、変形性関節症、関節リウマチなどさまざまな種類があります。当科では手外科の専門性を活かし、関節鏡(関節の状態を観察する内視鏡)を用いた手術をはじめ、高度な手術や保存的治療を提供しています。

外傷外科では、転倒による骨折、交通事故や労働災害による外傷などに幅広く対応。夜間も整形外科医が必ず1名当直する体制をとり、24時間365日発生する緊急疾患に対し、迅速な診断と治療に努めています。とくに近年は、ご高齢で骨折される方が増えています。たとえば、転倒して股関節周辺を骨折したり、転んで手をついた拍子に橈骨(とうこつ:肘から手首

関節鏡治療は患部を大きく切開す

## 患者さまにより良い医療を届けるために 臨床研究に力を入れています。

整形外科では、日常診療と並行して臨床研究に力を入れ、その成果を積極的に学会に発表しています。さらに国内だけでなく、世界に発表の場を求め、整形外科の分野で世界的権威のある医学雑誌に積極的に論文を投稿しています。こうした臨床研究を継続することにより、当科の診療能力を着実に引き上げていきたいと思います。

米国手外科学会(ASSH)が発行している雑誌『JHS(The Journal of Hand Surgery)』に、馬場記念病院・整形外科の論文が掲載されました。

馬場記念病院  
医療技術部合同研修会

研修会で共有した知識をもとに、職員一同のさらなる連携を図る。

馬場記念病院では、年9~10回のペースで医療技術部合同研修会を開催しています。もともとこの研修会は、検査部をはじめとした医療技術部間の交流を盛んにし、互いの専門知識を共有することを目的として、8年前から始まりました。現在では、医療技術部以外の部署による講義や、医師や看護師、事務職員の参加も増えるなど、活動の輪を広げています。



参加者は多い時には80名を超えることがあります。参加した職員からは「業務で接する機会がある分野のことを、専門家から学べて理解度も高まる」と好評を博しています。今後は、参加者の関心が高い各分野の新しい技術や知識をテーマに研修を開催し、連携の輪をさらに大きいくしていくことが目標です。

ペガサスグループ  
球技大会/6月

職種間・部署間を超えた交流の場。  
ペガサス球技大会を開催しました。



6月28日、家原寺大池体育館にて、ペガサス全体の記念すべき第1回球技大会が開催されました。この催しは、職員への福利厚生の一環として行われ、職員はもちろん、その家族も参加し、バレーボール、バトミントン、フリースローなどの競技で汗を流しました。大会は好ゲームが多数繰り広げられるなど大盛況。普段の業務から離れた場所でともに汗を流すことで、職員同士の親睦がより一層深まる有意義な時間となりました。職員がイキイキと働く環境を実現するため、ペガサスはこれからも福利厚生に力を注いでいきます。

馬場記念病院  
『毎日が医療体験デイ』

医療現場の最前線が気軽に体験できる!  
『毎日が医療体験デイ』を好評開催中です。

馬場記念病院では、地域の皆さんに医療・当院のことより詳しく知ってもらうことや、地域の医療従事者育成を目的として「毎日が医療体験デイ」を開催しています。この催しでは、職場見学・職業体験を中心に、医療の最前線を体験できるさまざまなプログラムをご用意。参加者が普段目にしてることの少ない医療現場を見ることができたり、看護師、リハビリテーションスタッフ、薬剤師、介護職員などの実際に働く姿を見学できます。「興味のある医療の現場を実際に肌で感じられる」と参加された方々からも好評をいただいているこの医療体験デイへの参加は、個人での応募のほか、学校単位での応募も可能。当院では、今後もこの活動を通じて、地域の一員として社会へ貢献していきたいと考えています。



お問い合わせ／馬場記念病院 人事課 TEL:072-265-9089

ペガサスグループ  
車両運転講習会

医療だけではなく、車の運転も安全第一。  
2カ月に一度、車両運転講習会を開講。

ペガサスでは、自動車免許を持つ職員に対し、2カ月に一度行われる車両係による運転講習会への参加を推奨しています。これは業務中に車を運転する機会がない職員も対象で、業務中はもちろん、普段の生活のなかでも交通安全への意識を高めることが目的です。講習では法人本部企画運営局次長の山田慎一郎、車両係主任代理の篠崎 勉が講師を勤め、堺市の交通安全協会提供的交通安全に関するDVDを見るとともに、事故に繋がりやすいケースごとの説明を行っています。人も車も盛んに行き交うこの地域だからこそ、安全運転への意識は必要不可欠。ペガサスでは、職員一人ひとりの意識を高めることで、地域の交通安全に努めています。

